

4年 やまのこ学習

7月6日(月)・7日(火)の2日間、4年生は「やまのこ」で、大津市立葛川少年自然の家へ行ってきました。「やまのこ」は、滋賀県内すべての小学4年生が、森林への理解と関心を深めることを目的とした学習です。小学5年生でのフローティングスクール「うみのこ」の琵琶湖環境学習とならび、琵琶湖と森林をつなぐ「体験学習」です。

6日は、朝から生憎の雨でしたが、「雨も自然」と受け止め、五感を使って学びを深めました。命の学習では、竹串を小刀で削り、たらいで泳いでいる生きたままのアマゴをつかんで、自分で竹串を通しました。竹串を通して、まだ生きているアマゴの姿を見て、子どもたちは、命をいただくことの残酷さと感謝が入り混じった面持ちでした。その後、焼いたアマゴをいただきました。雨天で外でのキャンプファイヤーはできませんでしたが、屋内でランタンファイヤーを行いました。舟の形をした台に多くのランタンを乗せたものでしたが、真っ暗な部屋にランタンの光がゆらぐのがとても綺麗で、幻想的な雰囲気の中、会が進みました。「ござれGO-SHU!」を熱狂的に踊る子どもたちの姿を見ていると、運動会で踊った時の鳴子の音まで聞こえてくるようでした。7日は雨もやみ、焼き杉を行いました。金ブラシやボロ布、新聞紙を活用して磨くと、美しい木目が現れました。2つとして同じ木目がないことや、表と裏でも木目の趣が違ふことを学びました。有意義な2日間を過ごして帰ってきました。早朝からのお弁当作りや持ち物の準備等、ありがとうございました。



6年 夢学習 ～村田和哉さんを講師に迎えて～

7月8日(水)の5時間目に、6年生の「夢授業」を行いました。元Jリーガーの村田和哉さんを講師に迎え、子どもたちに夢をもつことの大切さについて語っていただきました。ご自身がけがや挫折を何度も乗り越えてきた経緯や、叶えたい夢を「夢ノート」に書き、声に出してイメージすることの大切さ、自分の好きなことや得意なことを見つけること、自分自身のわくわくする未来をイメージすることなどについて、映像も交えながらお話くださいました。6年生の子どもたちにとって、自分自身を見つめる時間になればよいと、附属学校園後援会のご協力を得て計画しました。子どもたちから、ぜひ話を聞いてみてください。



前期前半が終了します!

今週末から夏休みに入ります。4月から始まった前期前半、大きなけがや事故もなく、無事終わられるのも、保護者の皆様のご理解・ご支援あってのことと心から感謝しております。これからまだまだ暑い毎日が続くでしょうが、子どもたちには熱中症や事故等に十分気を付けて、有意義な夏休みにしてほしいと願っています。8月31日(月)から学校が再開します。再び子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

お知らせとお願い

今後も、学習参観や懇談会、学校行事等がありますが、自家用車、バイク、自転車等でのご来校、及び、周辺(スーパーなどの駐車場を含む)への駐輪・駐車については固くお断りしています。暑い中、多くの荷物等の持ち帰りをお願いしていることも承知の上で、附属小学校の保護者としてご理解をいただきたいです。よろしくお願いいたします。

(文責 石田 智香子)